

トランスミッションフルード機能が蘇る!

「過走行で交換ができない」、「時間がない」こんな時に!

添加するだけ! レベル調整不要!
ジャダー、ノイズ、ショック、燃費を改善

CVTFリバイタライザー™

マーケットで広範囲に使用されるCVT(ベルト式・チェーン式無断変速機)に適合したCTVフルード潤滑添加剤を有効成分として、CVTフルード基油の復活に貢献する化学合成油とのブレンドにより製造されています。経年使用により劣化したCVTフルードに添加することにより、CVTフルード本来の機能を回復させ、寿命を延ばします。劣化により損耗した有効成分を補填し、酸化により低下した油性や低温流動性を取り戻します。



ATFリバイタライザー™

JASO(日本自動車技術会規格)1A(ATF規格)の有効成分として使用される潤滑油用添加剤とATFの復活に貢献する化学合成油とのブレンドにより製造された商品で、経年使用により劣化したATFに添加することにより、ATF本来の機能を回復させます。また、劣化により損傷した成分を補填し、ATFの潤滑成分の酸化による低下した油性や低温流動性を取り戻します。すべてのATFに使用可能で、旧車から最新外車多段ATFにも対応します。



**ベルト式
チェーン式に対応**

マーケットで広範囲に
使用されるCVTに適合
トヨタe-CVTを除く

**最新のCVT
にも対応!**

低粘度CVTFにも対応

**過走行車にも
使用OK!**

一般的にCVTF交換が
困難な過走行車にも
使用可能

収益性が高い

作業が簡単で短時間、
製品コストもリーズナブル

**JASO-1A
完全準拠**

添加によるトラブルの
心配なし

**すべてのATに
添加可能!**

国内車・欧州車
米国車OK!

**最新の多段AT
にも対応!**

年代を問わず
旧車から最新車まで

**過走行車にも
使用OK!**

一般的にATF交換が
困難な過走行車にも
使用可能

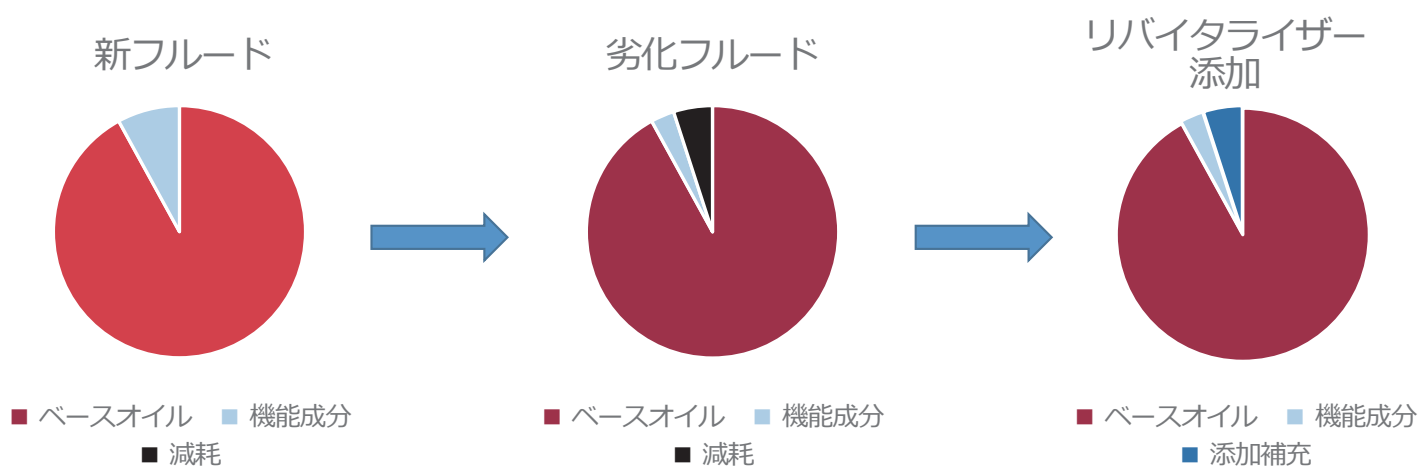
「機能部品」であるAT/CVTフルードの、劣化により低下した性能を簡単・低コストで回復させます！

一般的に、AT/CVTフルードは80～90%程度のベースオイルと10～20%程度の機能成分からなります。機能成分は日々、消失や化学反応により減耗します。リバイタイザーは新油時に含まれていた機能成分の15～30%相当を濃縮含有しています。これを添加することによりAT/CVTフルードに本来必要とされる各種機能を回復させます。なお、ベースオイルも日々劣化し油性低下します。本品には油性回復を期待し、PAOを含みますが、完全に回復することはできません。そのため定期メンテナンスとして、**トランスミッションフルード全量交換がベストな方法です。**

「過走行」や「時間がない」などの問題で、全量交換しない(できない)場合に、ATF/CVTFリバイタイザーの添加をお勧めします。

また、ベースオイルをそのまま使用することで、どの世代のAT/CVTフルードにも添加することが可能となります。

※鉱物油世代、化学合成、低粘度世代など



国産 CVT装着車16万キロ 実車試験 元素分析結果

試験油 純正A

車両 乗用車 CVTF 8L使用

走行距離 km	摩耗/腐食に起因する成分 ブリーやベルト等			有効成分						粘度特性 せん断により劣化		酸化指数
	アルミ ppm	銅 ppm	鉄 ppm	ホウ素 ppm	CVTFR 300ml 添加後 ppm	カルシウム ppm	CVTFR 300ml 添加後 ppm	リン ppm	CVTFR 300ml 添加後 ppm	100度 動粘度 cSt	CVTFR 300ml 添加後 cSt	TAN
0	0	0	0	375		600.00		745.00		7.2		1.4
16,790	6	2	18	335	369.88	560.00	615.66	660.00	730.48	6.6	7	1.8
50,335	13	6	38	345	379.52	545.00	601.20	650.00	720.84	7	7.4	1.7
114,555	25	15	89	340	374.70	500.00	557.83	650.00	720.84	5.9	6.4	2.3
163,150	45	33	176	325	360.24	520.00	577.11	655.00	725.66	5.6	6.1	2.1
コメント	添加による変化はありません。添加される清浄成分により汚れを分散させフルード機能の維持が期待されます。			新油同等まで回復						新油相当に回復		回復不可。添加される酸化防止成分により進行防止効果期待。

ATF/CVTFリバイタイザーは、失われた性能を蘇らせます！

ATFリバイタイザー添加後 性能回復イメージ

ブッシュやスラストワッシャーの腐食を防止します。金属不活性化剤がATシステムの摩擦からなる不純金属分と金属表面との化合を抑えます。

ATの各部に使用されているゴム成分(エラストマー)の膨張や硬化は、オイル漏れを引き起こします。失われたゴム劣化防止作用を回復し、劣化進行を抑えます。

腐食防止性能 ゴムシールコントロール性能

リン成分がクラッチプレートとバンドの摩擦を緩和します。変速ショックを低減し、シフトフィーリングを滑らかに保ちます。

摩擦緩和性能

清浄性能

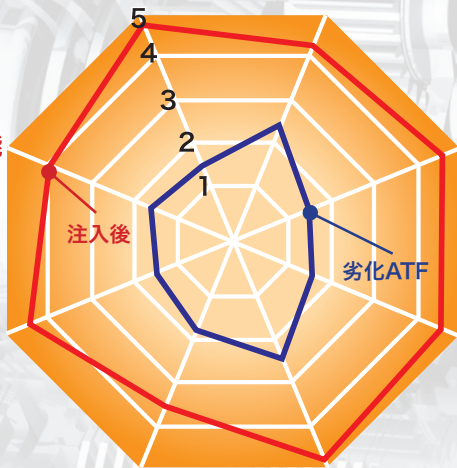
主としてカルシウム成分、ホウ素成分、窒素成分がATシステムにたまるスラッジやワニス、フェイシングの破片などをオイル中に分散してATシステムの機能を高めます。

泡は酸素を含んでおり、高温化での泡中の酸素はATFの酸化を著しく助長します。ジメチルシリコンを主成分とする消泡剤の機能を回復させ、ATFの酸化進行を防止します。

消泡性

酸化防止性能

酸化によるベースオイルの劣化を防止する機能を回復します。



熱と酸化により劣化したATFは流動性が低下し、ATシステムバルブでのフルードの流れが悪化します。また、含有する有効成分の機能をも阻害します。ATFREVITALIZER™は、ハイグレードプレミアムタイプのATFに使用されるポリアルファオレフィンの配合により低温下での流動性を改善し、さらに走行によって失われた油性を回復します。ATFの新油が持っている機能を取り戻し、その寿命を延ばします。

リン成分が遊星ギア、ブッシュスラストワッシャー、スプラグ、ポンプの摩耗を防止します。金属表面部と化合してリン化鉄の皮膜をつくり、摩耗を防止します。長期使用で鉄との反応によりATシステムに付着し減少したリン分を補い、耐摩耗性能を維持します。

CVTFリバイタイザー添加後 性能回復イメージ

金属不活性化剤がソレノイドバルブやブッシュやスラストワッシャーの腐食を防止します。

主としてカルシウム成分、ホウ素成分、窒素成分がCVTFの劣化から発生する酸化劣化物質(デポジション)を中和しオイル中に分散して CVTシステムの機能を高めます。

清浄分散性

CVTの各部に使用されているゴムシール成分(エラストマー)の膨張や硬化は、オイル漏れを引き起こします。失われたゴム劣化防止作用を回復し、劣化進行を抑えます。

腐食防止性能

ゴムシールコントロール剤

CVTシステムは、ベルト・チェーンとプーリー間に高い圧力が発生します。そのためCVTフルードには高いせん断性能が要求されます。経年 使用により劣化し、粘度が低下した使用フルードに粘性を付与し、高圧力下でのプーリーとベルト・チェーンを保護します。

せん断安定性

摩擦調整性能

窒素を主成分とする摩擦調整剤がベルトの滑りを止め、動力の伝達を円滑化しさらにプーリーとベルトの摩擦を維持します。トルクコンバーターのロックアップクラッチの接合ショックを低減します。また副変速機付きのCVTに関しては変速ショックを低減し、シフトフィーリングを滑らかに保ちます。

CVTはポンプやソレノイドバルブなど油圧システムによって動いていますが、泡が油圧システム内に噛みこまれてしまうと、必要な油圧を発生・伝達させる事が出来ず、プーリーとベルトが滑ってしまい、摩耗してしまいます。ジメチルシリコンを主成分とする消泡剤が、泡の発生による油圧の低減を防止します。

消泡性

酸化防止性能

酸化によるベースオイルの劣化を防止する機能を回復し、CVTフルードの寿命延長に貢献します。

CVTでは、金属ベルト・チェーンにより動力を伝えており、CVTフルードは、それらの摩耗防止に高い性能を要求されます。リン成分が金属表面部と化合してリン化鉄の皮膜をつくり、摩耗を防止します。長期使用で鉄との反応によりCVTシステムに付着し減少したリン分を補い、耐摩耗性能を維持します。

摩耗防止性能

金属間摩擦特性

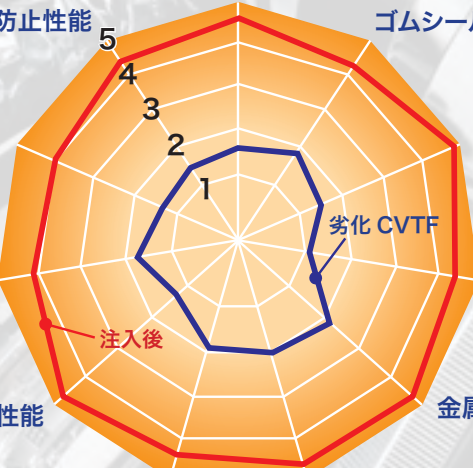
金属同士が直接触れて動力伝達を行うCVTでは、プーリーとベルト・チェーン間の摩擦特性が低下すると滑りが生じます。金属間の摩擦を高めて滑りを防止するため摩擦特性を復活させます。

流動性&油性

ジャダー防止性

プーリーとベルトの連続動力伝達により生じる熱とせん断(ベルトに対する圧力)により劣化したCVTフルードは油膜保持能力が低下し、CVT内でのプーリー・ベルト間やギアの摩耗保持性能が悪化します。また、熱劣化により含有する有効成分の機能をも阻害します。CVTFリバイタイザーは、航空機潤滑油等に使用される化学合成油であるポリアルファオレフィンを配合し、低温下での流動性を改善し、さらに走行によって失われた油性を回復しベルト・チェーン等への摩擦特性を向上させて摩耗によるCVTシステムの損傷を防止します。

多くのCVTには、低速時から有効なロックアップクラッチ機能が装着されています。経年走行により、低速時に車体振動(ジャダー)が頻りに発生します。このジャダー防止性能を伸ばし、振動を押さえる効果を発揮します。



AT/CVTフルード交換ビジネスをパワーアップ! リバイタライザーの併売で収益最大化!の巻



お客さんの評判も、いいし、収益機会も大幅に増えたよ!

UP! 施工車両数

UP! サービス売上高

フルード交換のみ

リバイタライザー併売

フルード交換のみ

リバイタライザー併売

それならこれ! 添加するだけでフルードの性能を回復します

有効成分を添加するだけだから、過走行の車にも使用できるし、価格もお手頃

レベルゲージから添加するだけで、作業も簡単! もう売り逃しません!